

クラスサポーター研修会

東京大学 大学総合教育研究センター

栗田 佳代子

吉田 壘

オンライン授業・Web会議
ポータルサイト（日々更新中）

<https://utelecon.github.io/>

2020年5月20日

目次

- クラスサポーターとは
- 制度の趣旨
- クラスサポーターの基本要件
- 具体的手続きの流れ
- できること
- できないこと
- どういうサポートをしたか？不安なことは？
- 質疑応答
- リソース

本会，録画して学内公開予定です

クラスサポーターとは

- オンライン授業を行う先生および授業の進行を支援する人



制度の趣旨

- 授業が“急に”オンライン化されるにあたり、全ての授業に対し、その円滑な授業運営を支援
 - 授業のオンライン化初期のサポートを重視
 - 授業を受けつつのサポート＝TAほど重くない
 - 迅速にマッチング・仕事開始
 - 学科や専攻を越えたサポートを可能に

クラスサポーターの基本要件

- 東京大学の所属であること（共通IDを有すること）
 - 学部生・大学院生・ポスドク・研究生
- 留学生の場合は資格外活動許可を取得済であること
 - 休学中は不可
- その授業の履修生かどうかは問わない
- 1授業科目あたり1名（1名が複数授業担当可能）
- 謝金1授業あたり13,000円
- 研修2時間相当込、最大で10時間
- 謝金支払いは8月以降

具体的手続きの流れ

サポーター になる

- 教員によりクラスサポーター活動開始報告フォームによる申請
- または、志願者と割当希望教員のマッチングにより成立
- ただちに活動を開始 & 研修の受講

謝金手続き

- クラスサポーター謝金支払い情報記入フォームへ基本情報 提出
- クラスサポーター口座情報記入フォーム 提出

サポーター 業務完了

- 教員が完了報告フォーム提出
- 8月以降に謝金振込

具体的手続きの流れ

手続きフォーム記入についての注意

- 記入フォームにアクセスするには Microsoft 365 にログインしている必要があります。
- <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/dics/ja/mslicense.html> を参照いただき、大学のマイクロソフトライセンスを有効化してログインの上アクセスをお願いします。
- 下記にも手順動画、およびログインできたかをチェックできるシートがありあす。
<https://utelecon.github.io/oc/>
- 今後送付するフォームも基本的にoffice 365にログインしている必要があります

具体的手続きの流れ 手続きフォームが届いていない人

- 迷惑メールフォルダに振り分け
- 教員の入力Eメールアドレスの誤り

- メールがない人は、以下のフォームから、手続きフォーム URL が記載されたメール再送付を依頼
(入力後、3営業日以内に連絡が来ない場合は再入力)
- <https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=T6978HAr10eaAgh1yvIMhE94RPB63wNJIBYuMusGyS9UNjhHS0M5MjIxOEgyUTZZTUVRNIE4SUIYWC4u>

できること <授業時間外>

できる範囲で、Web会議システム活用に関する練習などへの協力

- 教員とWeb会議システムを用いた授業の事前練習や試行錯誤を一緒に行う
 - 音の聞こえ具合や、カメラの映り具合のチェック
- 会議システムの機能を使ってみたときの見え方の確認
 - 「ブレイクアウトルームの中では、アナウンスはすぐ消えてしまいます」
 - 「投票フォームが共有されていません」
- 関連情報のゆるやかな収集と共有
 - 「昨晚Zoomのアップデートがあったみたいですよ」
 - 「uteleconでこんな情報が出ていました」
- できる範囲でのWeb会議システムへの習熟

できること <授業中>

授業を受けながらでもできる程度の内容と量を想定

- 基本的なトラブルに積極的に反応して、教員に声をかける
 - 「先生、聴こえ（見え）ていませんよ」
 - 「先生、チャットが来ています」
- できる範囲でWeb会議システム関連のトラブル解決
 - 「その機能は「セキュリティ」の中にありますよ」

できないこと

- 先生がWeb会議システムを全く知らなくても済むようにWeb会議の設定などを毎回整える,などは想定していません
- 黒板前で動き回る教員をカメラで追従して撮影する,などは想定していません
- 授業に入れない学生,音が鳴らない学生などへの個別対応が,授業を受けられなくなる数発生した場合にすべて対応する(受講に支障があるレベル),などの仕事は想定していません(もちろん授業中の教員がやることも想定していません)
- 登校が必須になるような仕事は一切想定していません

あくまで先生がオンライン授業に備える・実施する支援
(TAレベルの支援は想定していません)

どういうサポートをしたか？不安なことは？

- (1人) これまでサポートした内容や、困ったことなどをまず、考えて、書き出しましょう
 - 手元でメモした上で、以下のフォーム*に情報入力下さい
 - <https://forms.gle/eQ6BTaBtvrk48AQw5>
- (3~4人グループ) 互いに共有をしましょう
 - 自己紹介をまずあいいうえお順に(所属、学年、名前、オンライン授業を受けてみての感想) ひとり1分ずつ程度
 - 次に、同じ順で下記を共有 ひとり5分程度
 - どんな授業かを紹介した上で、
 - (既にサポートした人) サポート内容、困ったこと
 - (これからサポートする人) 不安なこと
 - グループでオンライン授業をスムーズに行うコツを情報入力 (15分)
 - <https://forms.gle/3pbvop46Kh8a69Wc8>
- (全体) 全体で共有

*: 全体共有時、本フォームの回答シートが画面共有されます
後日、内容を確認した上で utelecon のポータルサイトに記載予定

質疑応答

リソース

- クラスサポーター制度について
 - <https://utelecon.github.io/supporters/class>
- Zoomについて
 - <https://utelecon.github.io/zoom/>
- オンライン授業に関する教員向けページ
 - https://utelecon.github.io/faculty_members/
- ちょっとしたことの問題
 - チャットサポート (<https://utelecon.github.io/>) 各所
 - QAフォーラム (<https://utelecon.github.io/forums/>)
- 東京大学ハラスメント相談所
 - <http://har.u-tokyo.ac.jp/>